

登録コード	E9141300	開講年度	2026				
授業科目	公認心理師の職責					担当教員	高橋 知音
英文授業名	Professionalism of Certified Psychologist					副担当	
単位数	1	講義期間	前期(前半)	曜日・時限	水曜・2時限		対象学生
講義室	教育N303講義室			授業形態	講義	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】
	26Eカリ, 25Eカリ, 24Eカリ, 23Eカリ, 22Eカリ, 21Eカリ, 20Eカリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観					⇔	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観をもち、公認心理師という資格の概要と、職域を理解し、公認心理師としての責務を果たすことができるようになる。
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能					⇔	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能として、公認心理師という資格の概要と、職域を理解し、公認心理師が社会の中でどのような役割を果たしているか、説明できる。
(2)授業で学べる「テーマ」	キャリア						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	・教科書を分担し、各自の担当箇所について、教科書をよく読み、インターネット上の資料、文献等も調べ、パワーポイントを使ったプレゼンテーションを行う。						
(5)授業計画	第1週 ガイダンス、公認心理師とはどのような資格か 第2週 心理支援に必要な技能；心理支援の専門職になるために 第3週 心理支援の専門職として働くために；公認心理師の法的義務と倫理 第4週 支援を必要としている人の視点に立ち、安全を守る；情報の適切な取り扱い 第5週 チームや地域で連携して働く；保健医療分野で働く 第6週 福祉分野で働く；教育分野で働く 第7週 司法・犯罪分野で働く；産業・労働分野で働く ＊授業最終回に授業アンケートを実施します						
(6)成績評価の方法	・プレゼンテーション：50% 締め切りまでに資料を掲載したか 10% 教科書の内容をわかりやすくまとめ、説明しているか 10% 必要な追加情報を十分に調べてまとめ、説明しているか 10% 聞き手にわかりやすく説明し、質問にも答えるなど、うまくコミュニケーションが取れているか 10% 学びを深める話し合いが設定できているか 10% ・ディスカッションへの参加：50% （各発表ごとにカウントします） ・90点以上で秀, 80点以上で優, 70点以上で良, 60点以上で可, 59点以下は不可						
(7)成績評価の基準	公認心理師という資格の概要、職域、職務遂行上の義務や職業倫理などを理解し、説明できたら「卓越している」、一部に不十分な点があるだけなら「かなり上にある」、いくつかの部分に不十分な点があれば「やや上にある」、いずれも不十分な点を残しつつもすべての課題をこなすことができれば「水準にある」。						
(8)事前事後学習の内容	担当箇所について、教科書をよく読み、インターネット上の資料、文献等も調べ発表の準備をする ・この授業は45時間の学修を必要とする内容である。従って,30時間以上の時間外学習が必要となる。						
(9)履修上の注意	特になし						
(10)質問,相談への対応及び連絡先	高橋知音研究室（N317） Phone:026-238-4223 e-mail:tomonet@shinshu-u.ac.jp						
【教科書】	下山晴彦他 公認心理師の職責 ミネルヴァ書房						
【参考文献】	特になし						